

実践③ だれと避難する？

声掛けをして、一緒に避難する方のお名前と連絡先を記入しましょう。

だれと？	連絡先は？

- 声かけをして一緒に避難するといった地域でのきまりはありますか？
- 家族、親戚、友人、ご近所、ヘルパーさんなど地域での声かけや連絡網をまわすなど積極的にしましょう。



岐阜県が平成30年度に実施した住民の避難行動を分析するためのアンケート調査では、「防災訓練等で近所同士で避難に関する呼びかけの取り組みを行っている」場合、避難率が高い傾向にあることが分かっています。【平成30年7月豪雨災害に係る住民避難行動の要因分析(岐阜県、岐阜大学)より】

実践④ 避難に必要な時間と移動手段は？

避難のための身支度をし、安全な避難場所にたどり着くまでの時間を計算しましょう。

A 安全な場所まで片道何分（通常時）？

徒歩なら ⇒ _____ 分 / 車なら ⇒ _____ 分

荷物を持っていることを考えて決めましょう。豪雨時はさらに時間がかかります。

B 安全な場所まで片道何分（豪雨時）？

徒歩なら ⇒ _____ 分 / 車なら ⇒ 使用不可

+

C 避難を決断してから家を出るまでに何分？

家族への声かけや説得、身支度などの時間も含まれます。

_____ 分

+

D 要支援者を支援するのに何分？

一緒に避難する方の自宅に立ち寄り、支援するのにかかる時間です。

_____ 分



E 避難を決断してから安全な場所まで何分？

徒歩なら ⇒ _____ 分 / 車なら ⇒ _____ 分 / 豪雨時なら ⇒ _____ 分
 (A+C+D) (A+C+D) (B+C+D)



あなたは避難に時間がかかるほうですか？なるべく時間がかからないよう、普段から持っていく物などを準備しておくことも大切です。

車で避難する場合は、特に豪雨で洪水や土砂災害が発生する前に早めに避難先に到着する必要があります。